

かしみもと②

令和2年6月1日

発行者: 校長 佐藤 和暁

学校再開です

新年度開始早々の臨時休業とその延長, 分散登校期間を経て, ようやく学校再開となりました。これまでの間, 子ども達の学習等に関して, ご家庭でもご理解, ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

さて, 学校再開とはなりましたが, まだまだ感染予防を継続しなければなりません。学校でもこれまで同様の対応を継続していく予定ですが, 本校は大規模校ということもあり, その限界もあります。可能な限り対応していきますが, ご家庭でも引き続き, マスク着用や清潔なハンカチの携行, 体調がよくない場合は無理に登校をさせない等, ご協力をお願いします。

今後の対応について

このことにつきましては, 学校だより「かしみもと①」や5月12日に発出した連絡文書でもお知らせしておりますが, 学習進度の回復, 授業時数の確保を優先とした教育活動を進めて行くようにする方針は変わりません。

そのため, 学校行事等の見直し, 延期や中止もやむを得ず行う場合が多くなりますことをご理解願います。詳しいことは決まり次第お知らせいたします。そのため年度当初に予定していた行事等の開催日が増える場合が多くなるのが考えられますので, 状況の変化等も考慮しながら延期や中止等の判断をし, 連絡を差し上げるようにいたしますことをご了承ください。

教職員紹介

4年1組担任の鈴木友萌美教諭が, 5月22日から産休に入りました。その補充として相馬 翔 講師が配属になりましたのでお知らせいたします。相馬先生は, 青森県出身で大学まで野球を続けていたスポーツマンです。

しっかりと「あいさつ」をすること

4月6日(月)第1学期の始業式で, 子ども達に「あいさつ」についての話をしました。その内容は, 学校だより「かしみもと①」で紹介しました。私は, 分散登校期間中, 毎朝昇降口で子ども達に「おはようございます」の声をかけてきましたが, 「しっかりと『あいさつ』」の出来る子ども達をより一層増やしていきたいと感じています。交通指導をしていただいている方々にも子ども達のあいさつの様子について聞いてみましたが, その様子は昇降口での姿と同じような感じです。

「あいさつや」「返事」は「不易」なものであるため, 私はとても大切にしていきたいと考えています。先生方にもそのことを話して指導してもらっています。そんな中, とても気持ちのよいあいさつをしてくれた子ども達がいたので, 放送で次のように紹介しました。(分散登校期間中だったので, 2日間同じ話をしました。)

1学期の始業式で, 私は皆さんに「あいさつや返事がしっかりと出来るようにしてください。」という話をしました。臨時休業が続いたので, もしかしたらその話を忘れてしまった人もいるかもしれません。

私は毎朝, 昇降口などで皆さんが登校してきたときに「おはようございます」と声をかけました。元気な声であいさつを返してくれる人もいますが, 少し恥ずかしいのか小さな声であいさつを返してくれる人もいます。

そんな中, 私の姿を見るなり自分から先に「おはようございます」と元気にあいさつをしてくれる人や私の前で一度立ち止まって, 頭を下げながら「おはようございます」とあいさつをしてくれる人の姿が見られるようになりました。まさにあいさつの見本です。

笹谷小学校の皆さんに, そんな「しっかりと『あいさつ』」が広まってほしいと思っています。